

第**52**期

中間期株主通信

2023年4月1日 ▶ 2023年9月30日

CONTENTS

TOP INTERVIEW	P.1
2023年9月期決算のポイント	P.1
セグメント別概況	P.3
特集	P.5
トピックス	P.7
会社概要	P.9
株式の状況	P.10

企業風土の変革に手応え。チャレンジし続けるDTSグループへ。



Q1

2023年9月期を振り返って、
中期経営計画の進捗はいかがですか。

中期経営計画では、3つのセグメントに共通するDX領域におけるデジタル関係、ソリューション関係、サービス関係を合わせた「フォーカスビジネス」を成長領域として拡大させていくことを目標に掲げています。DTSはこれまで、レガシー領域を強みとしてきましたが、レガシー領域から順次、新しいデジタル領域やサービスソリューション領域にシフトしつつあるとの手応えがあります。社長就任以来、チャレンジする企業風土への変革を促してきたことが奏功し、まだまだ道半ばではありますが、従業員のマインドセットが変わってきたことが大きいと感じています。

各セグメントの状況ですが、まず業務&ソリューションでは、大手金融機関や保険業界の受注が拡大し、好調です。一方、その中身を見ると、注力領域とした、レガシーシステムからの移行を図るモダナイゼーションビジネス推進やDX対応強化についてはまだまだ拡大の余地があると認識しています。

テクノロジー&ソリューションについては、ハウジングソリューションの拡充、戦略的な意思決定を支援するビジネスインテリジェンスツールの新製品投入、ServiceNowビジネスへの取り組みが計画通りに進んでいます。

プラットフォーム&サービスでは、中期経営計画の最終年度目標である売上高300億円を中期経営計画初年度である昨年度にクリアし、好調に推移しています。今後は新たなサービス領域に取り組むなど、フォーカスビジネス拡大を進めていきます。

Q2

成長投資の進捗について
教えてください。

中期経営計画では、成長投資に3年間で総額250億円、そのうち人材投資に75億円を投じる計画です。2023年3月期の実績としては、当初計画を14億円上回る60億円の投資を行いました。このうち、人材投資には20億円、M&Aには25億円を投じました。

人材投資では、新卒・キャリアの積極的な採用を進め、ベースアップを含む従業員の処遇改善、高度人材の育成などの教育研修に積極的に取り組むことで、従業員への持続的な還元

を目指します。また、職務領域ごとに教育・研修を実施し、そのレベルを「プロフェッショナル認定制度」によって評価します。これにより、人材の質的な向上と量的拡大をシステムティックに同期させていきます。

人材投資以外の成長投資では、M&Aで成果を上げました。「Calance」(カランス)の商標で事業を展開する米国のITサービス企業「Partners Information Technology」のM&Aは、今後の米国展開の推進力となっていきます。

Q3

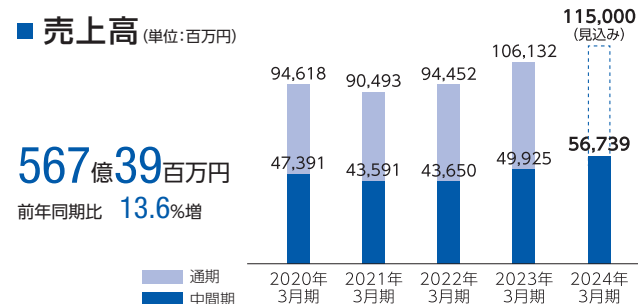
株主の皆様へ
メッセージをお願いいたします。

DTSグループでは、「期待を超える価値を提供するためにチャレンジし続ける企業へ」というありたい姿を掲げ、ESGへの取り組みとして「カーボンニュートラル実現」「ダイバーシティ&インクルージョン実現」「コーポレートガバナンス・コード高水準適合」に取り組んでいます。社会や環境への責任を果たしながら、皆様の期待を超える価値で貢献していきたいと考えています。今後とも一層のご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

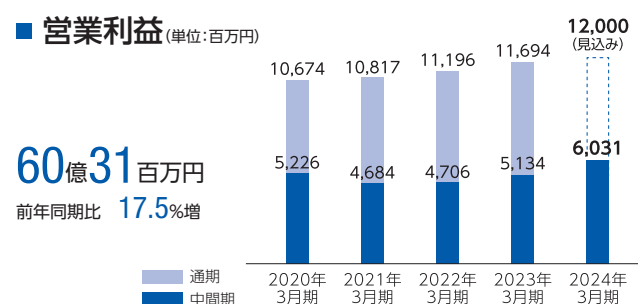
代表取締役社長 北村 友朗

2023年9月期決算のポイント FINANCIAL HIGHLIGHTS

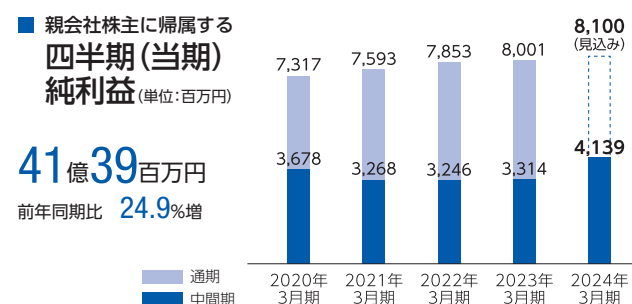
■ 売上高 (単位:百万円)



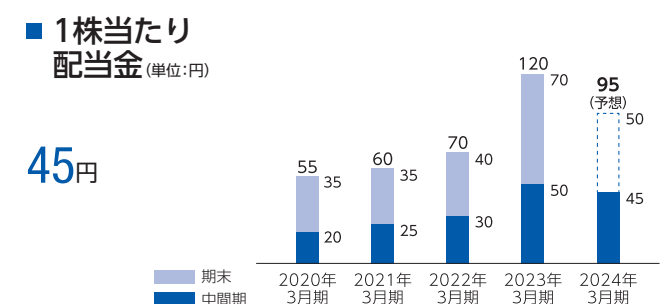
■ 営業利益 (単位:百万円)



■ 親会社株主に帰属する 四半期(当期) 純利益 (単位:百万円)



■ 1株当たり 配当金 (単位:円)



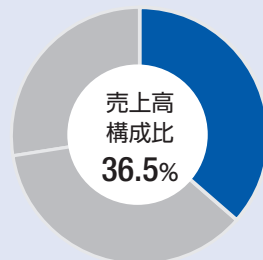
※2023年3月期の配当金には創立50周年記念配当(中間期20円、期末30円)を含んでいます。



業務&ソリューション

セグメントの特徴と強み

「業務&ソリューションセグメント」は、当社の強みである「PM力」「業界知見」に「デジタル技術」をアドオンすることで新たな高付加価値をお客様へ提供します。また、業界特化型のソリューションについても積極的に創出していきます。同事業の圧倒的な強みは、大手金融機関、大手ベンダー、メーカー系SIerと長年にわたって築きあげた信頼関係です。リピートオーダーを数多くいただき、部門業績が非常に安定しています。

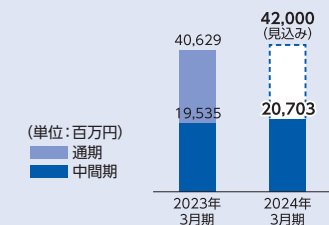


概況について

銀行業や官公庁のシステム開発などが順調に推移し、売上高は207億3百万円(前年同期比6.0%増)となりました。

フォーカスビジネスへの取り組みでは、「クラウドアーキテクチャーベースでのAP開発力強化」、「アジャイル/ローコード開発への対応力強化」および「業界特化ソリューション・サービス拡大・さらなる創出」などに努めています。

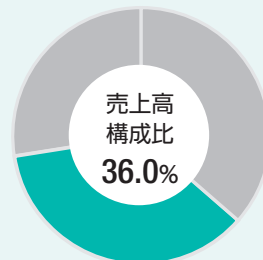
売上高
207億3百万円



テクノロジー&ソリューション

セグメントの特徴と強み

「テクノロジー&ソリューションセグメント」は、デジタル技術・ソリューションに特化し、業種・業界問わずお客様の多種多様なニーズに最新技術で対応していきます。クラウドビジネスを中核に据え、卓越した技術力とさまざまなソリューションでお客様のDX化をサポート。またそのために、フルスタックエンジニアやDXコンサルタント、クラウドファーストのソリューションが創出できるビジネスプロデューサを育成していきます。

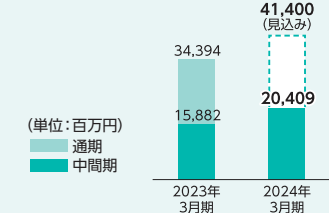


概況について

生産管理システムなどのパッケージソリューションや新規連結影響などにより好調に推移し、売上高は204億9百万円(前年同期比28.5%増)となりました。

フォーカスビジネスへの取り組みでは、「クラウドビジネス技術の強化およびビジネスモデルの変革」、「パッケージ販売拡大に向けた機能強化、ERPビジネス拡大強化」および「エッジAIとサイバーセキュリティ技術の確立」などに努めています。

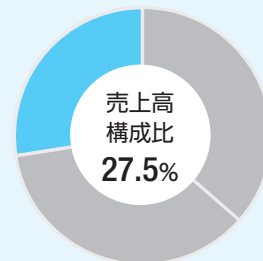
売上高
204億9百万円



プラットフォーム&サービス

セグメントの特徴と強み

「プラットフォーム&サービスセグメント」は、先端IT機器の導入・ITプラットフォームの構築・運用監視サービスを提供し、お客様が安心して利用できるIT環境をサポートしていきます。50年以上にわたり蓄積された豊富なノウハウによって高品質の運用サービスを提供できる体制が整っていることが同事業の強みです。社員一人ひとりが持っている経験や実績、そしてITサービスマネジメントに対する深い理解がこの強みを支えています。

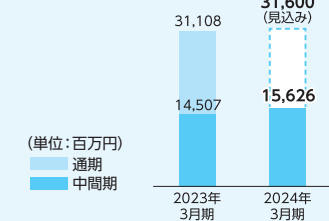


概況について

運用、基盤構築案件および大型案件の増加により、売上高は156億26百万円(前年同期比7.7%増)となりました。

フォーカスビジネスへの取り組みでは、「当社のReSM/ReSMplusを中心とした運用サービスメニューの拡大」、「HybridCloud、Data Management等の強化・拡販」および「ネットワークインテグレーションビジネスの推進」などに努めています。

売上高
156億26百万円



住宅建築業界向けにDXを推進！

DX化が進みづらい住宅建築業界は、生産性向上に向け多くの課題を抱えています。
DTSはトータルSIerとして、住宅建築業界のDXを推進していきます。お客様への

営業活動から、設計・受発注・工程管理・アフターフォローまで、システムを一元化！
DTSが、ハウスメーカーや工務店の効率的な経営をワンストップでサポートします。



Walk in homeはDTSの独自ソリューションです。間取りを入力するだけで、図面だけでなく高画質なCGパースまで完成。設計図は、商談時にその場で補正が可能で、よりお客様の声をスピーディーに反映できます。



HOUSING COREは、住宅建築業界向けの基幹システムです。顧客管理から工程管理、原価管理、また経営管理までさまざまな管理機能を搭載しています。データを分析し、可視化することで効率的な経営を実現できます。また、トータルSIerのDTSが他のさまざまなシステムとの統合もサポートしていきます。

VR(仮想現実)やAR(拡張現実)で設計図ではわからない、まるで本物のような画像で空間をチェックできます！



01



安心計画¹

安心計画株式会社の 全株式を取得

2023年5月31日付で、ハウジングソリューション事業強化のため、安心計画株式会社の株式を100%取得しました。

当社のハウジングソリューションビジネス「Walk in home」は住宅向けCADツールで、安心計画はその有力販売代理店であり、エンドユーザーサポート部隊も充実しています。また、「Walk in home」以外の住宅ソリューションを保有しているため、安心計画と協働することでお客様にトータルソリューションを提供することができ、競争力が増すと考えています。今後さらに共同ソリューションを積極的に開発し、事業拡大を図ります。

IT教育系子会社MIRUCA（ミルカ） DTSグループ初、女性社長が就任 グループの人的資本価値向上に向け新たな方針

IT分野における教育・研修サービス等を提供するDTSグループの株式会社MIRUCAに、2023年6月12日付で熊谷文乃が代表取締役社長に就任しました。DTSグループでは初の女性社長となります。

DTSグループは、ダイバーシティ&インクルージョンの一環として、女性活躍を推進しています。DTSグループは、Vision2030において女性管理職比率13%以上、中期経営計画において女性管理職比率6.0%の達成を目指し、女性のキャリアアップ支援や、性別にかかわらず能力を發揮できるための働き方改革に取り組んでいます。



MIRUCA

02

03



MastercardとDTS サイバーセキュリティ強化のため 日本初の戦略的パートナーシップを締結

2023年7月13日 MastercardとDTSは、日本向けデジタル不正検知ソリューションを強化するためのサイバーセキュリティ・ソリューションを提供する新たな戦略的パートナーシップを発表しました。

本パートナーシップを通じて、Mastercardのサイバーセキュリティ・プロダクトとソリューションを、DTSのシステム・インテグレーションとコンサルティング・サービスに統合し、公共部門から民間部門まで幅広い対象者へプロダクト導入から研修、実装に至るまでサポートします。

「JPX日経インデックス400」の 構成銘柄に2年連続選定！

2023年度（2023年8月31日～2024年8月29日）の「JPX日経インデックス400」の構成銘柄として2年連続で選定されました。

Vision2030のもと、今後もさらなる企業価値向上を目指します。

【JPX日経インデックス400について】

資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。



04

商号	株式会社D T S	関係会社	株式会社九州D T S
	DTS CORPORATION		日本SE株式会社
設立年月日	1972年8月25日		株式会社D T S W E S T
資本金	6,113百万円		株式会社MIRUCA
従業員数	連結:5,782名 単独:3,184名		通天斯(上海)軟件技術有限公司
本社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀2-23-1 エンパイヤビル TEL:03-3948-5488(代表)		デジタルテクノロジー株式会社
			株式会社D T S パレット
			DTS America Corporation
			株式会社D T S インサイト
			DTS SOFTWARE VIETNAM CO.,LTD.
事業所	門前仲町開発センタ 東京都江東区福住2-5-4		Nelito Systems Private Limited
	新川開発センタ 東京都中央区新川1-28-44		大連思派電子有限公司
	西新宿開発センタ 東京都新宿区西新宿2-7-1		株式会社思派電子ジャパン
	関西開発センタ 大阪府大阪市中央区安土町2-3-13		アイ・ネット・リリー・コーポレーション株式会社
	日暮里オフィス 東京都荒川区東日暮里5-7-18		Partners Information Technology,Inc.
			安心計画株式会社

■株式の状況

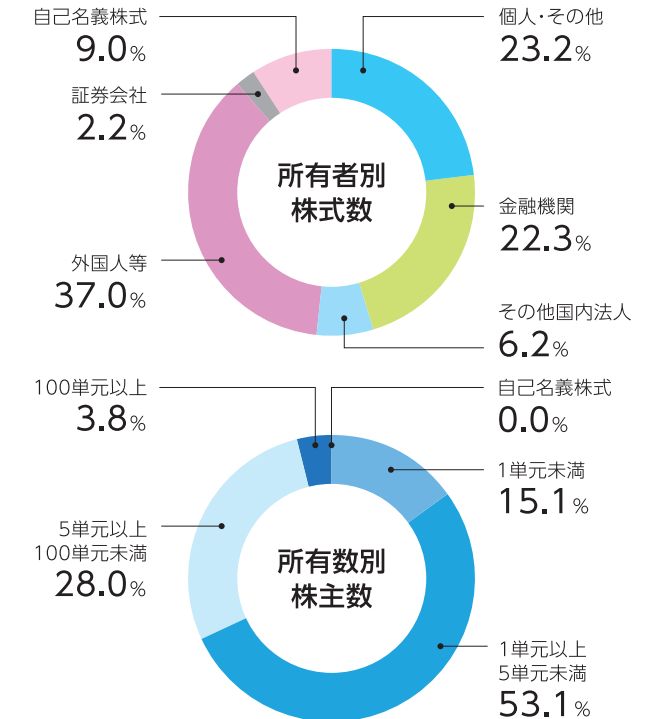
発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	47,590,832株
株主数	5,599名

■大株主の状況

氏名または名称	持株数 (千株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	5,761	13.30
DTSグループ社員持株会	3,110	7.18
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	2,411	5.56
ステート ストリート バンク アンドトラストクライアント オムニバス アカウント オーエムゼロツー 505002	2,307	5.33
株式会社NTC	1,171	2.70
秋山久美子	1,120	2.58
エイブイアイ グローバル トラスト ピーエルシー	952	2.20
ザ バンク オブ ニューヨーク メロン 140044	931	2.15
小崎智富	803	1.85
ジェーピーモルガン チェース バンク 385632	792	1.83

(注)当社は、自己株式4,292千株を保有しており、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

■株式分布状況



ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報をはじめとして、積極的に情報を開示しております。当社をよりご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。

また、当社の情報を迅速にお届けするため、IRニュースメールを配信し、ご好評をいただいております。登録は、当社ホームページからお願いします。ぜひご利用ください。

<https://www.dts.co.jp/>

1 トップ 「株主・投資家向け情報」をクリック



2 株主・投資家向け情報 「IRメール配信サービス」をクリック



3 IRメール配信サービス 「新規登録」をクリック



■ 株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月下旬
定時株主総会の基準日	3月31日
証券コード	9682 (JPX日経インデックス400構成銘柄)
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

■ お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式会社 **DTS**

